



竹末小学校通信 第11号

【学校教育目標】

「自ら考え 心豊かで 自立する子どもの育成」

令和7年8月29日
北九州市立竹末小学校
Tel 621-0027
校長 西村 照夫



【学校生活アンケート（全児童アンケート1回目）を7月に実施しました】

※ 各質問項目、4段階「とてもそう思う」「そう思う」「あまり思わない」「思わない」で自己評価をしています。

※ 「とてもそう思う」と「そう思う」に回答したものを『肯定的な回答』と捉えています。

<主な項目及び結果について>

1 学級の友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。

→ 肯定的な回答をした児童の割合 66%（目標の数値 80%）※昨年度末は71%

2 タブレットを積極的に学習に役立てることができている。

→ 肯定的な回答をした児童の割合 90%（目標の数値 90%）

※ 1年生については、夏休み明けに配布するため、対象外としています。



3 自分にはよいところがあると思う。

→ 肯定的な回答をした児童の割合 78%（目標の数値 80%）※昨年度末は69%

4 友達が好き。

→ 肯定的な回答をした児童の割合 96%（目標の数値 80%）

5 竹末小学校が好き。

→ 肯定的な回答をした児童の割合 94%（目標の数値 90%）

6 自分の住んでいる地域や地域の人たちが好き。

→ 肯定的な回答をした児童の割合 90%（目標の数値 90%）



<今後に向けて>

○ 1の項目に関しては、各先生方が授業において、話し合い活動を位置付けて児童の考えを共有できるように努めています。2の項目に関しては、先生方が校内研修でタブレットの活用について学び、授業で効果的に取り組んでいます。今後も研修を継続的に実施し、児童が話し合いの場面などで効果的に活用できるようにしていきます。

○ 3の項目に関しては、先生方が係活動や当番活動などにおいて、児童の頑張りを認め、褒めることを続けています。4の項目に関しては、先生方が帰りの会のときなどに、友達のよい言動を紹介し合う場を設定し、継続的に取り組んでいます。今後も積極的に頑張っていることなどを伝えていきます。

○ 5の項目に関しては、「ドッジビー・王様ドッジボール大会」、「室内遊び」などの楽しい縦割り活動や全校による「歓迎集会・遠足」などを計画し、実施しました。6の項目に関しては、校区に住む人材をゲストティーチャーとして招き、校区探検や理科の授業などで児童と関わっていただきました。今後も楽しい学校行事（縦割り活動など）や地域の人と関わる活動（感謝の気持ちを伝える活動など）を計画し、実施していきます。